

たべもの教室



令和6年度6月
怡土小学校
糸島市学校給食会

毎年6月は「食育月間」、19日は「食育の日」です。食育とはさまざまな経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し健全な食生活を実践することができる力を育むことです。できることから「食育」にとりくみましょう。



第4期糸島市教育振興基本計画



令和3年に策定された第3期糸島市教育振興基本計画が終了し、令和6年度から新たな教育振興基本計画が策定されました。令和6年度から、糸島市では以下の3つを重点として食育を推進していきます。

- 給食を通して糸島産の食材を知り、食材や生産者の方へ感謝の気持ちをもつこと
- 給食を通して、食文化や食習慣の理解を図ること
- 各教科や学級活動の時間を通して、食と健康の関係等についての理解を図ること



給食にかかわっている人に感謝して食べよう

給食には糸島の食材が使われています。糸島市の給食のお米はすべて糸島産のお米です。学校の給食の食材がどこからきているか調べてみましょう。



給食の献立について

毎日の給食にはねらいがあります。給食の献立を通して、食文化や食習慣が理解できるように、世界の料理や郷土料理、健康を考えた料理などをとりいれています。



世界の料理



郷土料理



よくかむ



カルシウム



鉄分



食物繊維

健康を考えた料理

このほかにも、毎月、旬の食材や魚（小魚）を使用した料理をとりいれています。

学校の食育について

学校で行われる食育は、子どもたちがさまざまな経験を通じて「食に関する正しい知識」と「よりよい食を選ぶ力」を身につけ、健全な食生活を送れるようにするための教育です。そのために、各小中学校では各教科や学級活動等の時間を通して食育を行っています。



弁当の日
学級活動



食事と健康について
保健体育科



地産地消について
社会科



食品の栄養について
家庭科

食育は、生涯にわたって健全な心と体を培い、豊かな人間性を育てていく基礎となるものです。自分の生活をふりかえり、「食」について考えてみましょう。

